

令和5年版環境白書

第1章 人と自然との共生の確保

3. 森・里・川・海の保全と活用

(1) 森・里・川・海の保全

③ 「県民参加の森づくり」など、多様な主体との協働した森林保全の推進

(1) 事業目的

企業、県民等による森林保全活動を促進し、森林の持つ多面的機能の発揮につなげます。

① しまね企業参加の森づくり制度【森林整備課】★

県と市町村、森林組合が連携して、企業と森林所有者との調整役となり、企業等の主体的な森林保全活動を支援します。

② 県民参加の森づくり事業【林業課】★

県民自らが企画・立案した自主的な森づくり活動や県産木材の利用促進活動、森林環境学習等を支援します。

(2) 取組状況

① しまね企業参加の森づくり制度（資料編：表1）★

令和4年度 活動団体：10団体

整備森林：85.83ha

② 県民参加の森づくり事業（資料編：表2）★

令和4年度県民参加の森づくり事業

県民参加者数：6,855人

(3) 参考情報

しまね企業参加の森づくり制度については、平成22年度に創設した「島根CO2吸収認証制度」と連動させ森林整備活動の実績をCO2吸収量として認証します。

★は、第3章－第3節－(2)－①と同内容です。

【担当課】

所属名	問い合わせ先
(主) 森林整備課 林業課	0852-22-6541